夕刊
九月十九日發行
（日曜祭日翌日休刊）

天氣豫報
小名濱測候所發表
今晩 北よりの風
明日 北西の風曇後晴

新秋隨想

散歩（二）

五十嵐雄之

私が學生だつた頃醫學部のある集りに三田の國史の教授だつた故阿部秀助氏が『散歩』といふ演題で一場の講演をせられたが、氏の知る人ぞ知る熱血漢、もう話の内容は忘れてしまつたが、氏獨特の熱をおびた話振りで若き日の散歩、勉學中の異郷の散歩、ま[illegible]して は散歩と思索の關係[illegible]豊富な内容を盛つた[illegible]論をせられて青年學徒を魅了したのを記憶してゐる。

厚生省の高野博士が十餘年前外遊から歸つたとき三田演説館での海外視察談の際にも堅苦しい學術上の話告は二の次としてウンテルデンリンデン（伯林）の散歩の味ひハイドパーク（倫敦）の逍遥の感興など大分散歩漫談を澤山はさまれたことを覺えてゐる。目的の無い漫歩逍遥も人々の心にうつる映像は千差萬別、無限の滋味のあることを感ずる

○

夏の宵の街を夕食後の家族を引連れてショウヰンドウを覗いたり、植木屋や金魚屋の前に立止つたり、大道商人の雄辯に聞き入つたりする香氣なそゞろ歩きも樂しいものには違ひないが、私には何といつても朝飾の後の一時間を愛藏のステツキを小脇にかいこんで飄然と家を出で、五月の微風を袂にうけ乍ら又六月の太陽を全身に浴び乍ら、市外の静かな場所を一人――でなるべく一人で――漫想漫歩することは一番嬉しいことである。

土手の草の萌え出づる頃からはじめる私の朝の散歩もしらず／＼の間に何時にか四方の景色を變へてゆく素朴な百姓家の裏をつゝむ竹藪の隅に眞紅に咲いた山椿、河原につゞく桑畑の中に立つ桐の木の紫の花、青かつた麥が黄ばむ頃ともなれば、五月の晴れ渡つた空には薫風に腹を膨らませた大鯉幟があちこちにひるがへる。これを遠巻にする阿武隈山脈の雅趣、何とも言はれない美しい天地である

私が好んで歩く夏井川の土手には裡馬や牛が春日の中に涼風を浴びて遊んでゐる濃紫の鬼薊、淡黄色の月見草、野趣滿々である。苗代田の苗が四五寸伸びる頃には田圃のそこゝに幾組もの夫婦があだかもミレーの晩鐘の畫のやうに現はれる代掻き―田植―と農村繁忙の絶頂である、今年は出征家族の作つてゐる田には『日の丸』の旗を勇ましく打立てゝ區民總出の『軍國田植風景』を展開してゐた向側の人家の裏になつてゐる川邊ではよく女が洗ひ物や洗濯をしてゐる。遠くからチラ／＼見える白い脛赤い布。閑寂なあたりの景色を動かす艶ぽい點景である夏井堤の朝の散歩の思出も亦私にとつて終生忘れ難いものとなるであらう［終］

時々雜詠（上）

長谷川富士雄

○貧しさに事たらせつ既にひさしなれてのどかになりゆくものか
○あはれなる心となりゐつ枯芝の上ゆく埃眼にとゞめゐて
○收獲り入れて村ひろくなれり畦にのこるえのころ草も惜からなくに
○ふけて歸る門のはいりに仰ぎみし空いろきびしき夜ごろとなりゐつ

賀鮫川橋竣功

磐城 小野蹊平

鮫水溶々入海通
一橋横斷似長虹
市場殷賑應逾盛
豈啻行人古不窮

9月20日

△帝大總長最初の公選（大正九）△クリミヤ戰爭開始（一、九五三）

その日／＼

○

入海の小島の晴や鰯網　萬吉

講談

振袖横町（ふりそでよこちやう）

(33)

須藤鐘一
荻原萬象畫

わな（八）

『平職お願ひ仕り度き一事がござりますが……』

『如何なる儀にござるか？』

『これなる五兵衛に、毎度うるさい程訊ねるのであるが、拙者も親一人、娘一人且は一生奉公のことゆゑ、娘の行くお屋敷が誰方様のお屋敷かを知つて置き度く存ずるが、誰方様なのでございませうか、是非お洩らし下され度う存じ申す』

五兵衛は伴十郎が何と答へるかハラ／＼してゐたが、然し、案ずるほどのことはなかつた。

伴十郎は落着き拂つて

『貴殿の御心中さぞかしと存じ申す。[illegible]ほど親一人娘一人のことなれば屋敷名を申さずに御奉公に差せと申すは無理なるは身共と致しても萬々承知でござる。なれど、身共と致しても主人より堅く今日は屋敷の名を申しては相成らぬと申渡された次第、主人は無理なもの、宮使への苦しさはお察し下さい。』

『なるほど、それも仰せの如くではござらうが……』

『家老達の云はれるのは、一生奉公のこと故、たとへ親娘の同様とは云へ出入りは無用ぢや、と人の親としての人情などは、さほど考慮に入れず、お家大事とそのことのみを念頭においてござる。いやはや話にはなり申さぬ……。なれど、拙者はそれほど荒濱どの、拙者もござらぬのかたくな者にもござらぬ拙者におまかせ下さる譯にはまゐりませぬか？』

『然し、そのところをまげてお洩らし下さる譯にはまゐりませぬか娘を御奉公に差出すからには、拙者にとつても御主人のこと故他言仕るやうなことはござらぬ』

『拙者をおせめなさる貴殿の御心中察せられ申す。これと申すもよのことではござらぬが、拙者御主人は、お世嗣ぎがないのぢや、それ故、女中を召抱ね、もし御部屋様になさいん御所存故猥りにお屋敷の名を申すに於ては、殿様御身持惰弱なやう聞ねてならぬ故、態とお屋敷の名前に申さぬのぢや……』

『成る程』

『貴殿も、娘御の出世となれば、その時は身共も骨を折り申す。さすれば、槍を立てゝ歩かれるやうな御身分に相成れると存じ申す』

『いや分かり申した。貴殿の御一言を信じ後は何もお聞き仕らぬ……。何分にも不束者、然し男親の手一つで育て上げた者、不憫も増し申す。はづかしながらお笑ひ下さるな……』

『いや、なか／＼以て、斯様な悲し味も、今に思ひ出としての樂しい生活を送らるやうな時節もござらう……萬事は身共にお委せあれ。時におたか殿と申されましたな、年は十八才と五兵衛より承はりましたが』

『仰せの如く年齢は十八なれどからまし子供でござつて』

『いや、どう致してなか／＼よく氣がつかれる』

あとは話を世間話にそらしてしまつた。

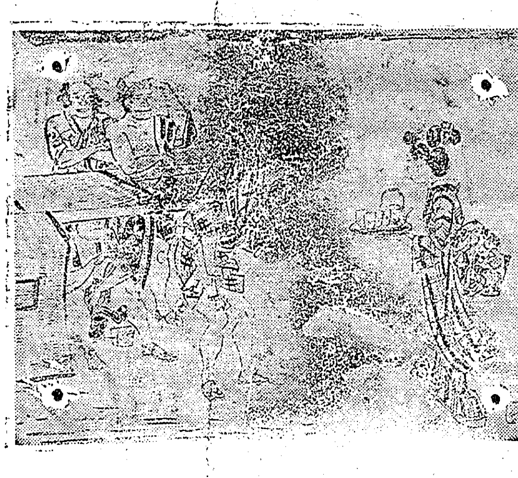
五兵衛は傍でなるほど千兩役者だわい……と思つてゐた。

おたかはその間、父たちの所へ茶を持つて行つたり家の表の駕わきに、しやがんだり、笑つたつたりしてゐる駕籠かきどもに、お茶をもつて行つてやつたりし、甲斐々々しく立働いてゐた。

やがて、伴十郎は暇を告げた。

おたかは、父と共に長屋の木戸にまで見送つた。

二挺の駕は遠ざかつて行く。



平市新川町
北川外科
電四六四

秋 十月新譜レコードだより
洋樂ハ
ビクター 交響曲五番ベートウエン 一五、四〇
ウエバーアルバム 五、五〇
コロムビア 想ひ出のダンスアルバム 九、九〇
軍隊交響曲ハイドン 一一、五五
流行歌デハ
コロムビア 純情二重奏 霧島
ビクター 馬と兵隊 楠木
ポリドール 築地明石町 東海林
ラヂオはビクター コロムビア
金光堂時計店
電話一九五

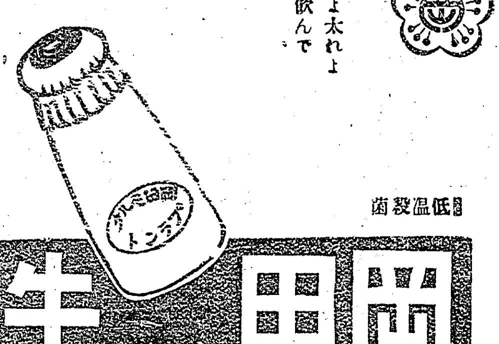
神經痛・ロイマチス
塗布藥 漢方 百草根
價 藥 五〇錢 一五〇錢 五〇〇錢
陸海軍病院御用藥
平代理店 丸亀商店
平市大町 電話一三三番

蒲燒 六十錢
鰻丼 五十錢より
た幾等にても御届けいたします
五丁目 吉田屋
電話二二〇番

新車のお知らせ
斷然!!! 乘心地良い!!!
最新型フォード
入車いたしました。
是非! 御試乘の程を!
市内四丁目
スズキタクシー
電二二七番

耳鼻咽喉科專門
平市南町一六番地
大和田醫院
電一七〇番
（入院隨意 病室完備）

旅館 大幸館
東京上野驛前（下谷郵便局横通角）
電話下谷(83)六七七番
私は平市出身ですから特に郷里の皆様方の爲めに御便宜を圖ります
主人 比佐棟雄

伸びよ太れよ牛乳飲んで

平市鎌田町
電話五一
低温殺菌
岡田牛乳

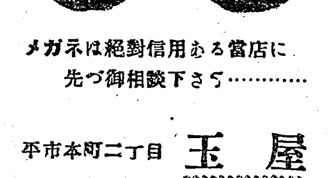
或は下痢或は胃腸を害ねたりして三日四日も便通がなくて頭痛を覺ゆる御方はキヽメの早い
靈効散
胃腸藥
を御試し下さい
胃腸病。心臟病。腦。痔。適應藥
三年五年と患ふ慢性胃腸病が全快した人が澤山あります御望の方には見本藥一日分を差上げますから御遠慮なく御來局下さい。
平市古鍛冶町縣社ノ下
總方發調劑所 阿康藥局
電話四四番
振替口座東京三〇〇六五番
定價 一八日分 五十錢 廿日分 壹圓
御子様方には飲み易い小兒靈効散があります。

募集
永續者には將來の保證を致します

ボーイさん	◇堅實な營業方針の サロンのお客様は當地一流の方々です ◇色々な方に接することが 社交儀禮の實際に學び 成功の糸口ともなります
調理見習婦人	◇評定あるサロンの調理法を御傳授いたします ◇見習ひとして調理場に御勤務出來る御婦人に限る

◇14歳以上30歳迄の健康な方
◇3年以上勤續出來る方
◇親權者若くは本人御來談下さい
平市銀座街 サロン
電話 529

強い 自轉車とリヤカー
フタバ商會
新川町郵便局向

メガネ專門の店

メガネは絶對信用ある當店に先づ御相談下さら…………
平市本町二丁目 玉屋

只今入荷
金鷄印
天然バター
金鷄ミルクの北海道札幌工場製の天然バターです。
天然バター品薄の折柄是非御用命下さい
1/2 ポンド　1/4 ポンド詰
西村屋藥局
電話3番

精神病科
腦脊髓病科
神經病科
内務省指定
福島縣立代用精神病院
郡山腦病院
郡山驛より約三十丁 安積中學より約五丁
郡山市外大槻村針生
電話九二五番
入院隨時
院長 醫學士 金森五郎

移轉廣告
今般左記へ新築移轉致候間御通知申上候
昭和十四年四月
平市南町十四番地（警察署通り角）
（舊診療所 平市六丁目）
木村外科醫院
外科一般 內臟外科 性病科 肛門病科
木村淳
電話三〇九
◎入院應需

辯士何れも聲帶異變
一票に縋る悲痛な叫び
逐鹿戰末期の緊張へ

最後の審判剩す處中六日、極めて重大意義を有する戰時下の地方選擧に對して緊迫した大衆の總意が果してどう反映するか、超過五名の混戰地たる市、郡を通じて他と異つた接戰樣式に終始するは云ふ迄も無い。今や亂れ飛ぶ推薦狀と既に候補以下悉く聲帶を傷けてしまつた悲痛な皺嗄れ聲に一票の同情を叫ぶ言論戰に、地方逐鹿界の戰雲は漠々濛々息詰る光景を見せてゐる

各派の重圍裡に 蓮沼陣營の苦闘
樂觀出來ぬ目下の形勢

各候補の惡戰苦闘何れ劣らぬものゝあるが中にも、諸種の觀點から主として炭礦地帶がその生命線と見られ、その向背によつて大体運命の支配を受くる蓮沼候補は多數有力候補の炭礦進出と共に極めて離戰の立場に置かれ頗る樂觀出來ぬ情勢となり次の日割による言論陣等目下血みどろな苦闘に全心血を傾けてゐる

入場券配布

市では今明兩日に亘り市內有權者五千四十九名に對する選擧場入場券を配布する

不在投票 けふ迄七名

選擧當日旅行等の事由により不在投票を行つた市內有權者は十九日迄左記七名である

紺屋町大谷文夫、材木町松石芳松、材木町澤梅太郎、同澤繁三、一丁目小柳八百造、立町齊藤日吉、大工町加茂慶造

蓮沼候補演說日割

二十一日午後六時 內郷御厩小學校、同七時第三小學校(宮)
二十三日午後七時 內町小學校
二十四日午後一時 磐城劇場
同午後六時 白水分教場

肅選督戰隊來平

特高課長を隊長に期日の切迫と共に愈よ白熱化して來た選擧に備へ縣では幹部を總動員して各署の取締陣を激勵するため『肅

傷痍軍人のため 懇切な宿を指定
市相談所の優遇施設

傷痍軍人相談平支所では今般縣支部が傷痍軍人の旅行慰安、療養等に便宜をはかる目的から伊達郡湯野村前野屋並に信夫郡飯坂町蔦屋萬人風呂の三旅館を『指定旅館』として好評を博してゐるに鑑み平市內にも此種旅館を設くべく目下當局に運動してゐる

前記各旅館の宿泊料は一圓二十錢、乃至一圓五十錢で平地方も一圓二十錢程度が適當とされ尚ほ他地方ではその境遇に最も理解深き同じ傷い軍人經營の旅館を特に指定してゐるところもあるのでこの點も考慮に入てゐるとある

巡査合格者

此程縣で施行した巡査採用試驗の合格者中地方關係左の如し

手塚貞助(錦)横田五男(江名)荒木大助(同)渡邊清憲(磐崎)平田清次(錦)

明後日からお彼岸

暑い〳〵といつてゐるうちにもう、明後日二十一日がお彼岸の入り、二十四日のお中日が丁度日曜とカチ合うので勤め人にはチョイとご生憎樣！と云つた一面商家の夜業はお彼岸から始める事になつてゐるのでお弟子衆にとつてはホロにがい『中日のボタ餅』ではある、夕風にそよぐ秋草の花もわびしく秋は日一日と深まつて行く——。

——深み行く戰時下の秋——

外國行郵便 差立にご注意

印度では外國に行き又外國から來る郵便物は總て印度政府で檢閲することになつた爲め英語以外の國語で書いた通信文や書類を入れた郵便物(小包とも)は檢閲の爲め遲延するから邦文の通信文や書類は成るべく入れぬ樣に、又一つの郵便物の中に數通の通信文や書類を一緒に入れたものは其の逸散を防ぐ爲め目錄を同封して置くが宜しいそうである

印度に限らず參戰國では漸次郵便檢閲を始めるであらうから遞信省としても之等檢閲に觸れぬ樣郵便物の送達方法に充分の考慮を拂つて居るのであるが一般公衆も時局柄外國宛郵便物の通信內容に充分の注意を拂う樣し度いとのことである

高久國婦會 總會で宣言決議 役員再選重任

高久村國防婦人會では此程高久小學校に總會を開いたが出席數十名、時局に即應する宣言、決議をなし役員改選の結果

會長田中さつ、副會長本馬はるよ、薬谷たま、鈴木まき、志賀きくの各幹部何れも再選した

縣會議員候補者一覽表

候補者	職業	事務所	事務長
野崎滿藏(五九)	自動車業	市內田町	山野邊義政
關內正一(四五)	油業	市內三丁目	多田井笑次郎
蓮沼龍輔(四八)	新聞業	市內田町	渡邊清
齊藤晃(三八)	味噌醬油	湯本町	高木秀雄
木村守江(四〇)	醫師	四倉町	門馬倉次郎
萩原義雄(五二)	齒科醫	市內銀治町	吉田寅之助
草野三郎(七〇)	無	市內才槌小路	鈴木盛之助
大井川正己(三七)	雜貨商	湯本町	平子玉男
小野晋平(五五)	酒造業	小名濱町	水野政次郎
蛭田虎次郎(五九)	製材業	湯本町	川崎善彌
坂本龜太郎(五八)	味噌醬油	植田町	成瀨巳三
赤津庄兵衛(四五)	味噌醬油	植田町	山崎登

童心で繋ぐ日支親善
安陸の兒童が蓮沼慰問使の緣故で 市內四小學へ交驩書狀

蓮沼本社長が過般中いはゆる落雀の暑熱と闘つて前後約五十日に亘る中支皇軍慰問の途上、安陸(湖北省漢水沿岸、鍾祥縣署所在地)の鍾祥文化學院で第二の中國民に對する日本人として感懷を述べたが之を聽いた小學生はいたく感激したものと見え、此程同學院尋常五、六年の代表張先祖、劉永安、王之瑞外一名から市內四小學校へ童心の交驩による日支親善の手紙が居いたので今十九日蓮沼慰問使から市役所當局に手渡した。次はそのうちの一つである

皆さん。私は中華民國湖北省鍾祥縣興亞文化學院小學部の生徒です。今日は御國の慰問使が弊院に臨み大切な訓話を聽きました。非常に愉快し非常に望みがあります。御慰問使のお話は即ち新中國を建設する爲めに吾々文化學院の少男少女の責任であつて日本の少男少女と提携しなければならない、もつともつと勉強しなければならないと云ひました、實に有り難いお話を實行する決心を持つて居ります。

皆さんはどう思ひますか今度御慰問使に頼み我々の決心を表し皆さんの御援助を貰ひ度い御暇の時御手紙でも此處にお傳へ下さい。左樣なら

日本小學生友達各位

『歸らぬ吾子』に 悲歎の草野氏夫婦
賞金百圓をかけ捜査

昨報、母親が一寸外出中どこかへ行つてしまつた赤井村高萩字前原水車業草野茂さん長女ユリ子ちやん(生後滿一年九ヶ月)の行方については賞金百圓をかけ、兩親も『歸らぬ吾子』を求めて既に淚の三夜を送り、警察署でもユリ子ちやんの寫眞添付して管內全部に手配したが未だ杳としてその消息を知らない

ユリ子ちやんのお家の前には小玉川が流れてゐるので或はこゝに落ちたのではないかと堰を止めて搜したが釣らず更にユリ子ちやんと同じ目方の人形を流して見たが途中堰にかゝつて流れないところから見て假にこゝへ落ちたとしても未だ夏井川へは出てゐまいと一縷の望みを抱いて引續き搜してゐる

干草刈り 軍馬のため
泉校兒童の奉仕

泉村小學校兒童達は前線で活躍してゐる無言の戰士『軍馬』のため干草を送ることゝなり目下刈取りに一生懸命である

平倶決勝に惜敗
三春町主催庭球戰績

三春町庭球協會主催縣下軟式庭球大會は十七日午前八時から田村中學校コートに開催、參加四十八組の多數に達し盛會だつたが、熱戰の結果前年の優勝者岡、門澤組(郡山專賣局)再び覇權を握り午後四時三十分閉會した、成績次の通り強豪平倶樂部が決勝に敗れたのは返す〴〵も殘念であつた

〔準決勝〕
岡 門澤(郡專)4—0 小松 小齋(平)
宇留野 根本(平)4—2 郡司 佐野(中田)

〔決勝〕
岡 門澤(郡專)4—2 宇留野 根本(平)

傷痍軍人支部大會

傷痍軍人相談支所では來月四日午前十一時から福島市敎育會館に開かれる銃後後援強化週間中の傷痍軍人支部大會並に講演會の出席者を取纏め中であるが當日は午前中支部大會、午後三時迄講演ヤ講師は陸軍少將櫻井忠温氏

折笠伍長遺骨凱旋

入遠野村出身佐藤部隊伍長故折笠實氏の遺骨は二十三日上海發で懷しの故山に聲なき凱旋をする

陣中を聽く (467)
銃後の御誠意には 勤めの苦も忘れる
紺屋町出身 西脇健吉君(通信)

暫らく御無沙汰致しました。其後皆樣には益々元氣旺盛多忙なる銃後の第一線に立たれ御奮闘の事と遙か中支の空より喜び居ります。

さて本日は御叮寧にも扇子御送付下され細部に亘つての御心盡し深く感謝致して居ります。茹だる樣に蒸し暑い日或は事務多忙の折等この扇子は諸種の雜念を濟掃する一脈爽秋の氣を送つてくれる事でせう。

小生も皆樣の支援により現在何一つ病氣もせず至極元氣です故乍他事御休心下さい。

當地は警備區とは云へ〇〇より〇〇へ通ずる街道の要點であり、(略)敵としても從來之が奪取を計劃し數十回來襲致しましたが男敢なる皇軍の爲擊退され目下殘兵が一地に集結上司の命により何事か劃策中の模樣です。

小生らも寡兵のため每夜午前二時起床にて配備につき夜明迄待機其の上日中〇〇援護、〇〇等の勤務あり相當疲れます。

併し乍ら銃後の赤誠思へば疲勞など何のその、日々軍務にベストを盡して精勵致して居ります故御安心下さい。

さて近頃の戰闘の目覺ましかつたもの二三擧げて見ませう。概略お知らせしますから後は御想像下さい。

最も痛感せられるのは〇月〇日の戰闘でした。

此の日敵は豫定の計劃に基き必ず我が警備地區を奪取するとの企圖のもとに電柱〇〇本を切斷橋梁を燒却し行動を開始しました。

小生ら平和な眠りも破られ全員ガバと飛び起きたのは午前二時半頃でした。

鮫の剝皮工場設立
江名及び小名濱へ

石城片濱に水揚げされる大鮫小鮫の皮が國策の線に沿つて堂々お役に立つことになつた、去月二十八日東京で設立された、國策會社水產皮革統制會社で江名町及び小名濱町に出張所及び剝皮工場を造る計畫なので縣水產課から二十日係官が上京農林省及び會社側と具体的協議を遂げることになつた

寄附

小名濱藝妓屋組合ではこの程舞踊會を催して得た純益二十圓を國防後援會へ資金の一部に寄附

平市慶弔錄

△出生 新川町二六箱崎勇眞氏長女秀代さん
▲死亡 長橋町十八房太さん養女加藤キヨさん(一八)

二十日

【小名濱測候所調】
滿潮 前七、五〇 後六、〇〇
干潮 前一〇、五〇 後一一、五〇

舊八月八日 庚申 先負 閉 箕宿
新九月二十日 水曜

▲一白 よくに心をうばはるゝときは蛇蜂取らずとなる▲二黒 十分と思ひし事も先方より外れ來り易き日▲三碧 尻の落付く日企業開店名弘め何も大吉たり▲四綠 志そう堅固なれば活氣も從つて生じ來るべし▲五黃 世話事多くとも誠を込むれば無事に解決す▲六白 浮か浮かと動き廻れば骨折り損となるべし▲七赤 人の言を能くかみ分け取捨應否を決すべし▲八白 變化激しき日なる故心を散らさぬ樣すべし▲九紫 心忙しければ成るべき事も破るゝことあり

▶▷▶▷ アルバムでしたら 全國印

全國印アルバムの感覺
新鮮な圖案
全國印アルバムの堅牢な裝幀
全國印アルバムの嚴選せられた紙質等を實物に就いて御覽下さい
只今數十種入荷いたして居ります氣のきいた御贈答用品として好適です

全國アルバム 全國コーナー
特約店 魁文堂 電話313番

重田眼科
眼科一般 眼鏡檢定
平驛前通り 元貯蓄銀行跡
醫師 重田景治
平市田町一番地

◇和文歐文タイプライター
◇最新事務用品類
◇文房具一式
◇製圖並に測量用品
◇謄寫版並に附屬品
平市田町銀座街
東邦タイプライター代理店
東邦タイピスト養成所
藤森
電話三七〇番 振替仙臺一五一〇
〔藤森事務用器商會〕

科外生徒募集
一、邦文タイプライター科
●時代の尖端を行く昭和婦人の職業
入學は每月隨時
卒業期間 四ケ月(高女卒程度) 十ケ月(小高卒程度)
●卒業者の就職紹介は各方面と連絡を有し斡旋致します
一、洋裁科
入學は每月隨時
卒業期間 本科一ケ年 速成科六ケ月
文部大臣認可 平陽女學校 (平市 電話四四五番)

立憲民政黨公認 縣會議員候補者
野崎滿藏 政見發表演說會
日時 九月二十日午後六時
場所 平第三小學校講堂
辯士
市會議員 荒川淺次郎
本部特派員 平田鶯堂
代議士 山田清
候補者 野崎滿藏
責任者 平市字田町四七 山野邊義政

立憲民政黨公認 縣會議員候補者
野崎滿藏推薦演說會
日時 九月二十一日正午後六時
場所 平市公會堂
鶴見先生ハ正午後七時登壇
辯士
挨拶 野崎滿藏
市長 萩原義雄
市會議長 高原正高
代議士 鶴見祐輔
責任者 平市仲間町四七 佐藤幸太郎